

公害等調整委員会が平成25年度に行った政策評価の結果の政策への反映状況

政策	政策の目標	評価結果の概要	評価結果の政策への反映状況
公害紛争の処理	<p>(1) 公正かつ中立な立場から公害紛争事件の迅速かつ適正な処理を図る。</p> <p>(2) 国民の安全・安心に資するため、公害紛争処理制度の利用の促進等を図る。</p>	<p>平成24年度事後評価実施計画期間（平成24年4月1日から平成25年3月31日）の所掌事務の処理状況について見ると、目標は達成されていると考えられるため、これまでの取組を引き続き推進していくことが必要である。</p>	<p>評価結果を踏まえ、公害の態様の多様化や因果関係の解明が困難な事件の増加への迅速かつ適切な対応を行い、引き続き公害紛争処理制度の適正な運用を図るため、平成26年度当初予算において、調査経費（32.2百万円）や現地期日の開催経費（13.2百万円）については、昨年度と同程度を確保した。</p> <p>また、公害紛争事件等の解決に係る体制の充実強化等のため、平成26年度において、専門職1名（再任用短時間勤務職員）を増員した。</p>
土地利用の調整	<p>(1) 鉱業、採石業又は砂利採取業と一般公益又は他産業との調整を図る。</p> <p>(2) 公正かつ中立な立場から土地利用に関する行政庁の適正な処分の確保を図る。</p>	<p>平成24年度事後評価実施計画期間（平成24年4月1日から平成25年3月31日）の所掌事務の処理状況について見ると、目標は達成されていると考えられるため、これまでの取組を引き続き推進していくことが必要である。</p>	<p>評価結果を踏まえ、引き続き土地利用の調整制度の適正な運用を図るため、平成26年度当初予算において、委員会運営経費（25.3百万円の内数）を確保した。</p>